

600即

図書館だより

読書のすゝめ（就任所感）

島根県立図書館長

赤江勝洋

図書館への異動内示があったのち、しばらくして、不思議なことに、「本の中の世界」という著書の記憶が甦えてきた。湯川秀樹の著作であったことは覚えていたが、いつごろ読んだのか、また、どういう内容であったのか確かな記憶がない。

自宅の書棚を探してみた。だいぶ古くなっているが、数冊の新書のなかにみつけることができた。湯川秀樹著「本の中の世界」、岩波新書、1963年の発行である。30数年前に読んだ本の記憶が、なぜ、そのときに甦ったのか今でも判然としない。3月まで勤務していた県議会事務局にも図書室があり、しばしば利用させてもらっていた。その蔵書数約8,000、一方県立図書館にはおよそ50万冊の蔵書があるという。おそらく、この膨大な量の本に囲まれて勤務することになるという漠然とした気分が、「本の中の世界」という著書を思い起こさせたのかも知れない。無論、湯川秀樹がその著書のなかで語る内容とは異なる。

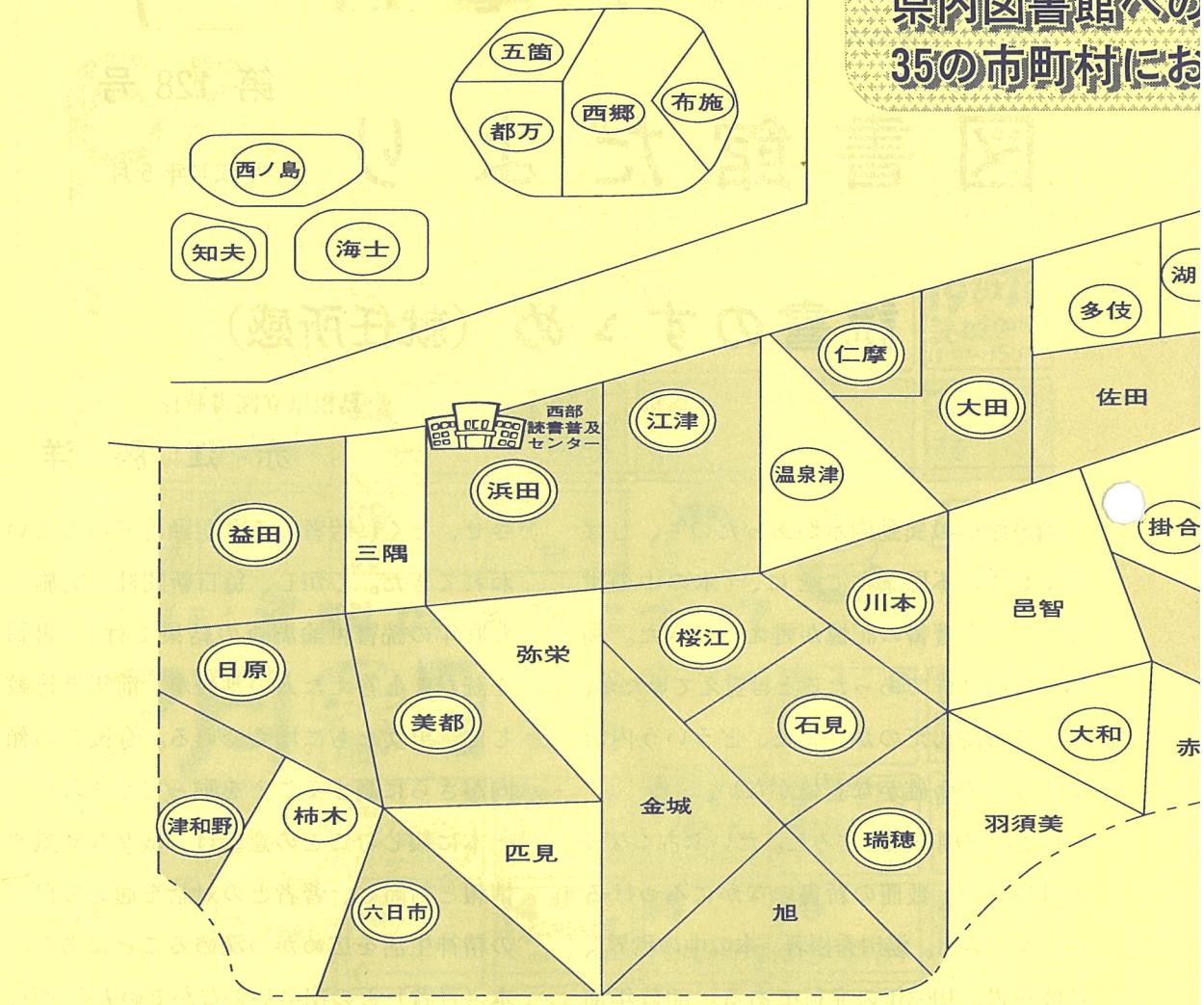
テレビの普及が人々の活字ばなれを拡大

させ、とくに若者のそれが顕著であるといわれてきた。しかし、毎日新聞社が実施した昨年の読書世論調査の結果では、「書籍を読む」と答えた人の割合が、前年と比較して、男女ともに増えている。今後この傾向がさらに高まることを願ってやまない。

本に親しむことの意義は、様々な知識や情報と対峙し、著者との対話を通じて自己の精神生活を広めかつ深めることにある。本（著者）との出会いのなかで過去を知り、今をみつめ、未来への夢に駆ける。そこで得られた素晴らしい感動は、心の糧となり、時を越え、いまでも生きつづける。活字ばなれは、たんに知識や情報の枯渇にとどまらず、ゆたかな感性やたくましい想像力を枯渇されることにもなりかねない。

間近に迫った21世紀は、かららずや心の豊かさを求める世紀となる。一日にわずかでよい、自ら本に親しむ時間を求め、次代を生き抜く知性と感性に磨きをかけてほしい。県民の皆様に広く図書館を利用していただきたい所以である。

県内図書館への 35の市町村にお

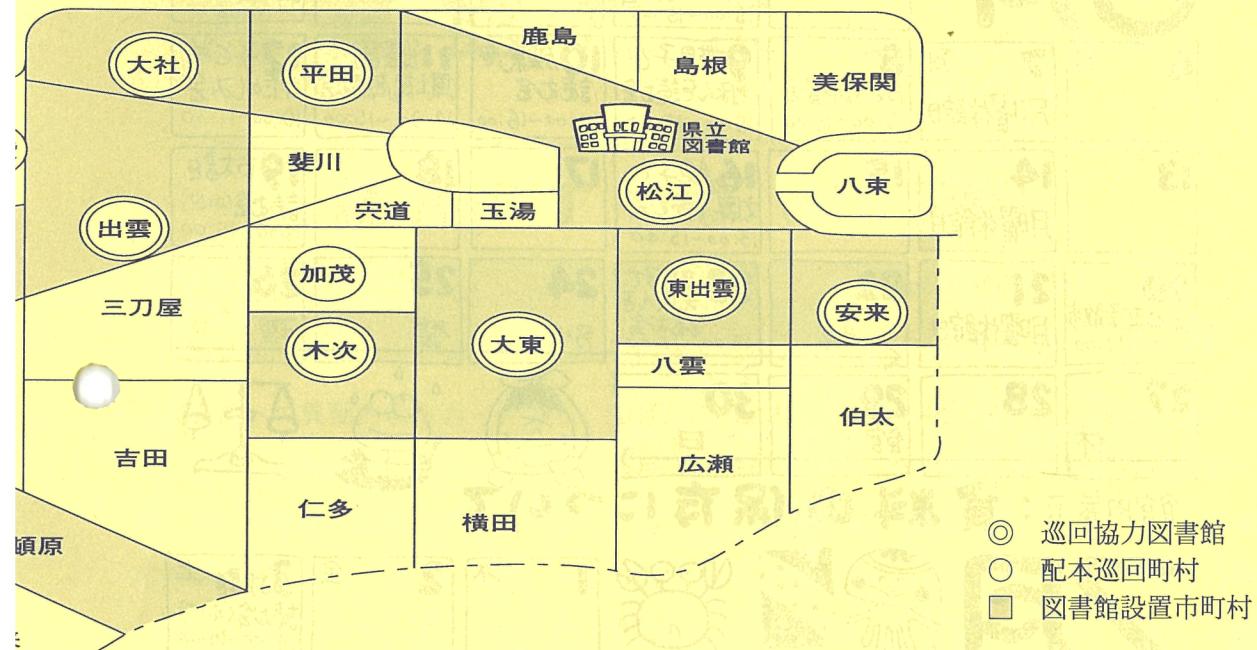


- 図書館を利用したい人にとって、身近にあって利用しやすいのは、市町村立図書館や公民館図書室です。県立図書館が、広く県民にサービスをしていくためには、この身近な読書施設を支援し、協力しあって、読書の要求に応えていくことが必要なのです。
- 県立図書館は、8市の図書館、13の町立図書館、14町村の教育委員会を巡回して、相互貸借資料の配達や、図書の不足している遠隔地の町村への配本、職員同士の情報交換や連絡などをとおして、県内図書館施設の協力を密にし、よりよい図書館サービスをめざしています。
- 「島根県立図書館」の青色ロゴマークのついたワゴン車に館員が交代で乗車し、県出納局の運転技師さんの運転で運行しています。県立図書館を離れ、県内を回っているとあらためて、中山間地や離島を含めた島根県の広さ、状況の多様さを感じます。みなさんの住んでおられる街で見かけたら、気軽に声をかけてやってください。

*図書の一括貸出は、配本のほか、特別貸出で利用している町村もあります。

協力巡回、配本事業

じゃります。



特別整理休館のお知らせ

平成11年6月22日（火）から6月30日（水）まで蔵書点検のため特別休館となります。利用者の皆様には、ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いします。

なお、次の業務等は行います。

- 館外奉仕業務…読書会用図書の貸出し等（ただし、土・日曜日は除く）
- 親子で絵本を読む会 6月23日（水）午後3時～3時40分 → 中止
- 新聞閲覧（土・日曜日を除く、午前9時から午後5時まで）

文部省教科書検定公開展示のお知らせ

- 7月13日（火）～7月24日（土）ただし19・20日は休館日です。
- 会場は第2学習室

よろしくお願いします

館長	赤江 勝洋（県議会事務局から）	司書	三田 憲昭（松江工業高校から）
次長	森山 重信（林業技術センターから）	司書	渡部 信子（松江南高校から）
管理課長	山根 幸雄（地方労働委員会から）	事務職員	中村裕見子（採用）
主任	原 英喜（出雲工業高校から）	〃	中谷 初美（採用）
主任司書	田中まり子（松江東高校から）		

行事予定

6月

1 火	2 水 親子で えほんを読む会 15:00~15:40	3 木	4 金 5 故書を 読む会(近世) 14:00~16:00
6 日 月曜休館日	7 月 月曜休館日	8 成人読書会 13:00~15:00	9 親子で えほんを読む会 15:00~15:40
13	14 月曜休館日	15	16 親子で えほんを読む会 15:00~15:40
20 しまね文学散歩 10:00~12:00	21 月曜休館日	22 特	23 親子で えほんを 読む会 15:00~15:40
27 休	28 食館	29 食館	30 曜



食館内展示：資料の保存について

7月

1 火 月曜休館日	2 水 成人読書会 13:00~15:00	3 木 4 故書を 読む会(近世) 14:00~16:00
11 月曜休館日	12 月曜休館日	13 特 14 親子で えほんを読む会 15:00~15:40
18 しまね 文学散歩 10:00~12:00	19 月曜休館日	20 海の日 休館日 21 親子で えほんを読む会 15:00~15:40
25 月曜休館日	26 月曜休館日	27 28 親子で えほんを読む会 15:00~15:40
29	30	31 月末休館日

食館内展示：中・高校生と戦争問題を考える

※各種講座は講師の方の都合により変更する場合もあります。

利用案内

●休館日

- 毎週月曜日・国民の祝日
- 毎月末日(月末が日曜日にあたるとときはその前日)
- 年末年始 12月28日~1月4日
- 図書整理休館(年2回、それぞれ10日間)

●開館時間 9時~18時

ただし、こども室は火曜日~土曜日は13時~18時

(第2・第4土曜日・日曜日および小・中学校の春・夏・冬休み期間中は
午前9時から開きます。)

●貸出し

冊数…5冊以内
期間…15日

編集発行 島根県立図書館 松江市内中原町52 TEL 0852-22-5725

発行日 平成11年5月20日

FAX 0852-22-5728